



道総研

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構水産研究本部

## 栽培水産試験場の概要



人工島側から撮影

### 沿革

#### 函館水産試験場室蘭支場

- 昭和 39 年 函館水試の分場として室蘭に開所
- 昭和 57 年 庁舎改築とともに室蘭支場に移行
- 平成 17 年 建設中の栽培水試管理研究棟に移転
- 平成 18 年 3 月 廃止
- 平成 18 年 4 月 北海道立栽培水産試験場（現庁舎）開所
- 平成 22 年 4 月 北海道の機構改正に伴い地方独立行政法人北海道立総合研究機構に移行

#### 道立栽培漁業総合センター

- 昭和 47 年 鹿部に開所
- 昭和 49 年 種苗量産試験のため第二飼育棟建設
- 平成 10 年 新第一飼育棟建設
- 平成 18 年 3 月 廃止

栽培水産試験場は平成 18 年 4 月、函館水産試験場室蘭支場と道立栽培漁業総合センターが統廃合され、新たに発足しました。従来の栽培漁業総合センターの機能をより一層充実し、種苗生産から放流・管理までの一貫した栽培漁業技術開発の全道拠点としての役割を担うと共に、担当エリアの胆振・日高海域における漁業資源に関する調査研究などを行っています。

平成 22 年 4 月、道立試験研究機関の地方独立行政法人化に伴い、地方独立行政法人北海道立総合研究機構（道総研）のもとで、水産業が抱える様々な課題解決のため、関係機関と連携しながら、多方面にわたる試験研究に取り組んでいきます。